三島市の富士山火山噴火時の溶岩流シミュレーション（溶岩流ドリルマップ）

■ 想定火口範囲

富士山はどこから噴火するか、またどのような噴火になるかは事前にはわからないといわれており、火口ができる可能性のある範囲を「想定火口範囲」として示しています。噴火の規模も、大規模、中規模、小規模の3つで想定されています。

■ 三島市に影響するドリルマップ

富士山はどこから噴火するか、事前にはわからないため、全部で252点の計算開始点（火口）を設定して溶岩流のシミュレーションを行いました。

溶岩流が計算開始点（火口）から流出した場合に、どのぐらいの時間（到達時間）でどこまで溶岩流が到達するのかを表現したものがドリルマップです。

三島市に影響があると想定されているのは、252のドリルマップのうち8つです。

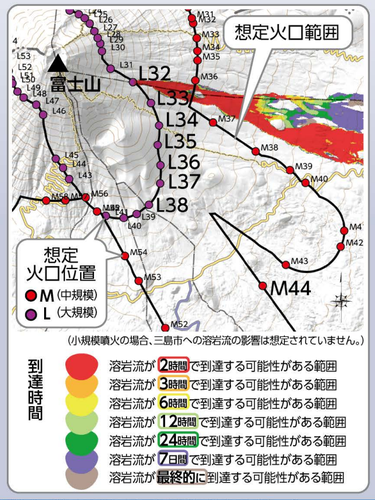
■ 溶岩流の到達時間

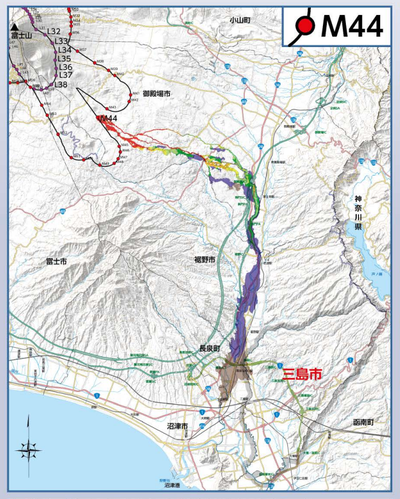
三島市への溶岩流の最短到達時間は、大規模噴火・中規模噴火の場合とも、7日目以降と想定されており、小規模噴火の場合は到達が見込まれていません。

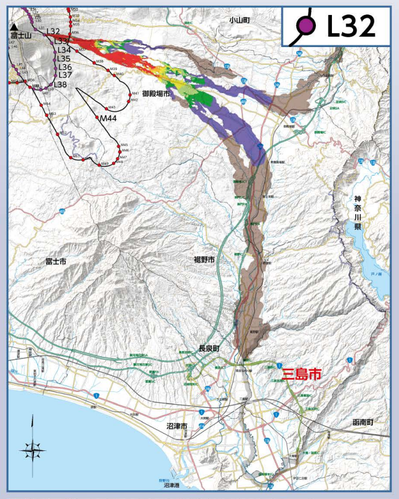
■ 留意点

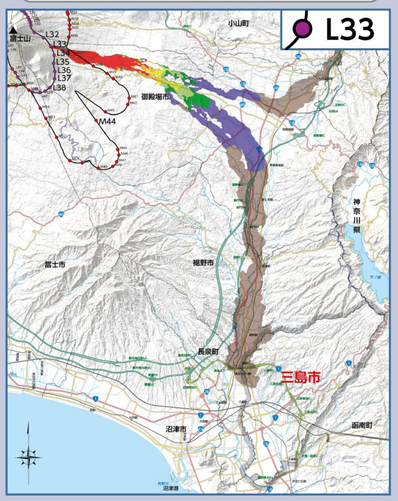
下図に示す溶岩流ドリルマップは、計算開始点（火口）から各規模の噴火で溶岩流が発生した場合の計算結果であり、これら以外の場所（火口）で噴火が発生した場合は、異なる結果となります。

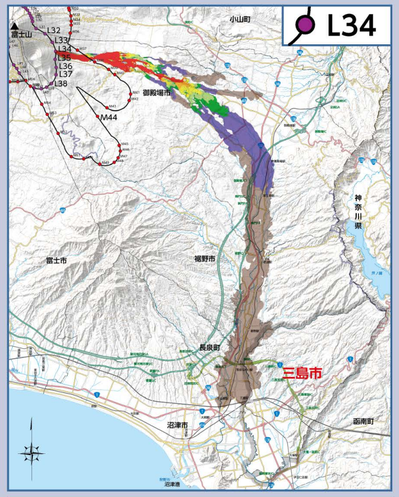
噴火が発生した場合は、気象庁や三島市からの最新の情報に注意してください。

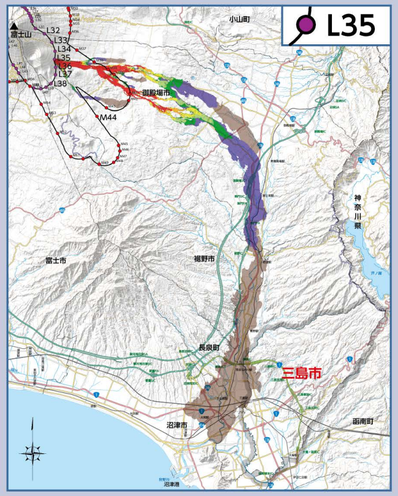


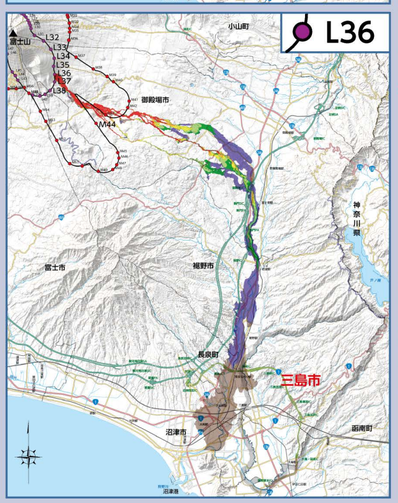


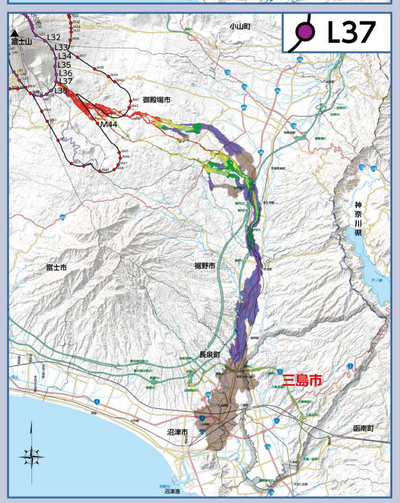


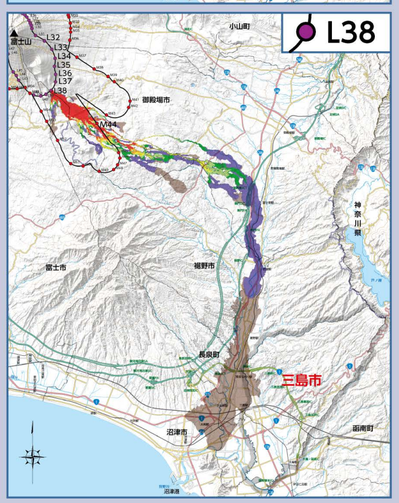












三島市への影響と避難について

三島市への影響

三島市に影響を及ぼす主な噴火現象は、「 溶岩流 」と「 降灰 」です。

■ 溶岩流

三島市への溶岩流の最短到達時間は、7 日目以降と想定され、また、火口の位置や規模によっては、三島市まで到達しないことも想定されているため、富士山の火山活動の高まりが生じた場合は、三島市からの避難情報に注意し、落ち着いて行動してください。

■ 降灰

三島市内は 2 ～ 30cm 程度の堆積が想定されていますが、風向きや風速により降灰範囲が変わります。

三島市への降灰が少ない場合でも、火山灰の影響により、停電や断水等が発生する可能性も考えられるため、非常用の備蓄品の用意をしてください。

避難について

■ 溶岩流

- 溶岩流の流下範囲外にある避難場所や親戚・知人宅、宿泊施設等に避難してください。
- 火口の位置や溶岩流の流れが判明した段階で、避難が必要な範囲や避難先をお知らせしますので、三島市からの情報に注意し、落ち着いて対応してください。
- 避難する場合に備え、非常時用の持ち出し品の用意をしておきましょう。

■ 降灰

- 降灰そのものを原因として直ちに生命に危険が及ぶことはないため、原則として、自宅での屋内避難とし、窓を閉め建物を密閉してください。
- 備蓄品を用意しておきましょう。

災害から復旧までの数日間を支える 非常用備蓄品 ・ 避難するときに持ち出す 非常用持ち出し品

▶ 飲料水・生活用水
- □ 7日分の飲料水の備蓄（1人×3リットル×7日）
- □ 生活用水
- □ 水筒

▶ 食料品等
- □ 7日分の食料の備蓄（レトルト食品・缶詰等）
- □ 紙コップ
- □ ラップ
- □ 簡易食器・箸
- □ 缶切りナイフ
- □ 粉ミルク

▶ 衣類等・衛生用品
- □ 衣類
- □ タオル
- □ ティッシュ
- □ マスク
- □ ウェットティッシュ
- □ 除菌シート
- □ 生理用品
- □ 軍手
- □ 紙おむつ
- □ 簡易トイレ・携帯トイレ
- □ トイレットペーパー
- □ 歯磨き用品
- □ ゴミ袋

▶ 情報
- □ 携帯電話・充電器
- □ ポータブルラジオ
- □ モバイルバッテリー

▶ 停電への備え
- □ 懐中電灯（大型／小型）
- □ 予備の電池

▶ 燃料の備え
- □ 卓上カセットコンロ
- □ ボンベ
- □ 固形燃料

▶ 医薬品等
- □ 救急用品（消毒液、傷薬、ガーゼ、包帯、ばんそうこう）
- □ 常備薬
- □ カット綿
- □ はさみ
- □ ピンセット
- □ 使い捨てカイロ
- □ 体温計

▶ その他必要なもの
- □ ヘルメット
- □ ゴーグル
- □ ライター
- □ 寝袋
- □ ローソク
- □ 筆記具・マーカーペン
- □ ガムテープ
- □ 新聞紙
- □ ロープ
- □ 笛

▶ 火山噴火時の準備

非常用持ち出し品のポイント
- ◇ 家族全員の目につきやすい場所に置き、すぐに持ち出しやすいようにしましょう。
- ◇ 家族構成等を考えて、必要な分だけ用意しましょう。欲張りすぎると、避難が大変になります。
- ◇ ラジオは、正しい情報を得るために必要です。予備の電池は多めに用意しておきましょう。

情報収集の方法

市や報道機関などから正しい情報を入手し、デマやうわさに惑わされないようにしましょう。

三島市から❶ みしまるホットメール
●危機管理情報●Jアラート情報（国民保護情報等）
●同報無線放送内容 など

市民の皆さんに避難情報や災害に関する情報・行政情報を迅速にお届けするサービスです。事前に登録をして災害時に情報をキャッチしましょう。

三島市から❷ インターネット
●掲載している二次元バーコードは、機未・印刷状況により正確な読み取りができない場合があります。また、ご利用の際はパケット通信料が発生します。

- 三島市地震・防災情報トップ　三島市災害情報　検索
- ● 三島市公式 X（旧ツイッター）　三島市X　検索
- ● 三島市公式 Facebook　三島市フェイスブック　検索
- ● 三島市公式 LINE　三島市ライン　検索

三島市から❸ 三島市防災ラジオ
●災害時の情報収集手段の一つとして、「防災ラジオ」をご利用ください。
AM・FM・同報無線が受信可能です。

三島市から❹ 同報無線テレフォンサービス
●同報無線（声の広報）で放送した内容を電話で確認できます。
フリーダイヤル（通話料無料）0120-21-2184　フリーダイヤルが利用できない場合　055-975-2121（通話料有料）

その他の情報

三島市の防災情報（気象庁）
気象庁が提供する発表中の防災情報、雨雲の動き、天気予報、アメダス、地震情報などが閲覧できます。

静岡県の公式防災アプリ
Androidの人はこちら ▶　iPhoneの人はこちら ▶

家族に安否を知らせるために・・・

災害用伝言ダイヤル（171）

大規模な災害が発生した時に被災地域内やその他の地域の方々との間で「声の伝言板」の役割を果たすシステムです。「171」をダイヤル後、ガイダンスに従ってご利用ください。

災害用伝言ダイヤル 171

伝言の録音方法
171→1　音声ガイダンスに従ってください。
▶ 055 - ■■■ - ■■■■　被災地の方は自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
▶ 伝言を入れる（30 秒以内）

伝言の再生方法
171→2　音声ガイダンスに従ってください。
▶ 055 - ■■■ - ■■■■　被災地の方は自宅の電話番号、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。
▶ 伝言を聞く

災害用伝言板（web171）

インターネットを利用した安否確認の伝言板です。
パソコンやスマートフォン、携帯電話等で利用できます。

web171

利用方法
web171 へアクセス　https://www.web171.jp
▶ 被災地の人の電話番号を市外局番から入力
▶ 伝言を登録・確認

我が家の防災メモ

非常時・緊急時に連絡してほしい方や、利用してもらいたい我が家の情報です。 災害時に救助にあたる方や、緊急時に救急隊・医療機関・市に情報を提供します。

代表者氏名		電　話		住　所		
指定避難所		家族が離ればなれになった場合の集合場所				

家族の情報

氏　名	生年月日	血液型	持病等	常備薬	かかりつけ医療機関	電話（携帯・会社・学校）	住　所	メ　モ

緊急メモ（知ってほしい情報：介護情報・救急隊への伝言など）

緊急時連絡先

氏　名	間　柄	電　話	住　所	メ　モ

本マップに関する問合せ先　三島市危機管理課　TEL 055-983-2650　FAX 055-981-7720